

# SkyVisualEditorオンラインセミナー

## ～第2回 基本編～

### Salesforceで検索画面を作成してみよう

2014年6月19日（木）

株式会社 **テラスカイ**

The logo for TerraSky, featuring the word "TerraSky" in a blue serif font with a red dot over the "i" in "Sky". A blue arc is positioned below the text, and a red arc is positioned above it.

## 本セミナーの目的

SkyVisualEditorの機能および設定方法の紹介を目的としています。

## 本日のセミナーのご対象者

- Salesforceの検索をより便利にしたいとご検討中のご担当者様
- SkyVisualEditorの検索画面の作成方法を知りたいご担当者様

## 本セミナーのゴール

SkyVisualEditorの「検索画面」の概要と作成方法を理解する。

※ SkyVisualEditorの製品概要については以下をご覧ください。  
(<http://info.skyvisualeditor.com/>)

※ 第1回「SkyVisualEditorスタートアップガイド」の資料は以下よりご覧いただけます。  
(<https://ap.salesforce.com/sfc/p/#10000000DWyn/a/10000000Cvuw/vUrB.N.CiD.TPBcov3EsSWQ6wR7GiBsNCe55ehWeKV0=>)

# オンラインセミナーのコンテンツについて

毎月、テーマに沿って開催しています。

オンラインセミナーの資料・動画は、下記URLよりご覧いただけます。

(<http://www.terrasky.co.jp/document/skyvisualeditor/>)

The screenshot shows the TerraSky website's content library page for SkyVisualEditor. The page features a navigation bar with the TerraSky logo and various menu items. The main content area is titled 'コンテンツライブラリ : SkyVisualEditor' and lists several articles. A red box highlights a 'Contents Library' button in the right sidebar, with a callout box containing Japanese text.

コンテンツライブラリ : SkyVisualEditor

コンテンツライブラリ内を検索

SkyVisualEditor V3.5 新機能のご紹介

2014年07月11日 | SkyVisualEditor | MOVIE (28min)

2014年7月13日にバージョンアップのV3.5新機能をご紹介します。今回は「Salesforce1への完全対応」を開始し、SkyVisualEditorによる開発やSalesforceをより便利にする、多くの新機能を追加いたしました。

SkyVisualEditor オンラインセミナー ~第2回 基本編~

2014年06月19日 | SkyVisualEditor | MOVIE (23min)

Salesforceで高級検索画面を作成してみよう

SkyVisualEditor オンラインセミナー ~第1回 準備編~

2014年05月29日 | SkyVisualEditor | MOVIE (28min)

SkyVisualEditorのスタートアップ ガイダンス

Contents Library

テラスカイホームページの右サイドバー内にある [Contents] バナーをクリックしてもご覧いただけます。

1. SkyVisualEditorの検索画面とは

2. 検索画面の作成方法

3. 検索画面の運用方法

# 1. SkyVisualEditorの検索画面とは

## 2. 検索画面の作成方法

## 3. 検索画面の運用方法

※ 本セミナーの詳細な内容は以下操作マニュアルをご覧ください。

([https://www.skyvisualeditor.com/help/skyvisualeditor\\_help.pdf](https://www.skyvisualeditor.com/help/skyvisualeditor_help.pdf))

※ 当資料のロゴや設定画面はSalesforceのバージョンアップによって変更する可能性があります。

# SkyVisualEditorの検索画面とは

SkyVisualEditorの検索画面とは、1つの画面内で検索条件と検索結果を表示できるレイアウトです。柔軟に検索条件を設定することができ、検索したレコードの一括編集や新規レコードの追加など、高機能な編集や表示を実現できます。

検索条件

検索結果

取引先名	商品名	フェーズ	ステータス	金額(円)	完了予定日	イメージ	所属チーム 氏名	
株式会社テラスカイ	テラスカイ-エルティqHV	最終交渉	☆☆☆☆☆	5,000,000	2014/06/30		第1営業課 佐藤 太郎	詳細をみる
株式会社テラスカイ	テラスカイ-クラインロイヤル	最終交渉	☆☆☆☆☆	9,000,000	2014/06/30		第1営業課 佐藤 太郎	詳細をみる
株式会社セールス フォース・ドットコム	セールスフォース・セニチュリー	提案書/見積書の作成	☆☆☆☆☆	10,000,000	2014/06/30		第1営業課 佐藤 太郎	詳細をみる
株式会社テラスカイ	テラスカイ-ブリアスα	提案書/見積書の作成	☆☆☆☆☆	4,000,000	2014/07/15		第1営業課 佐藤 太郎	詳細をみる
株式会社テラスカイ	テラスカイ-エルティq	商談成立	☆☆☆☆☆	4,500,000	2014/07/25		第1営業課 佐藤 太郎	詳細をみる

# Salesforceのビュー/レポートとの違い

SkyVisualEditorの検索画面は、Salesforceのビューと同じく少量のデータの表示や複数データの更新をする際に、非常に便利な画面です。Salesforceのビューではできない、親階層オブジェクトを検索条件や検索結果に利用できるため、運用の幅を大きく広げることが可能です。

	ビュー	レポート	SkyVisualEditor 検索画面
検索結果の表示	○	○	○
レコードの編集/一括編集	○	×	○
複数データを参照しながらの 新規レコードの追加	×	×	○
ヘッダー固定	○	○	○
検索条件の登録	○	○	○
条件を都度指定した検索	×	○	○
親階層オブジェクトの項目を 検索条件/結果に利用	×	○	○

## 検索画面の利用シーン

SkyVisualEditorの検索画面は、もっともご利用いただいているレイアウトです。さまざまなケースでご利用いただいております、そのうちのいくつかのユースケースを以下でご紹介させていただきます。

利用シーン	例
商談管理	各営業は自身の商談を色々と条件で検索し、受注予定日やステータスを一括で登録／編集できるようになります。各チームのリーダーは、所属するメンバーの案件状況の確認やコメントをする際に便利です。
日報登録	社員が1日の行動を一括で登録／編集する際に便利です。また、各社員のリーダーは、所属するメンバーの日報を日付などの条件で検索し、活動状況の確認やコメントをすることができます。
対応履歴の登録	ヘルプデスクやコールセンターのスタッフが、紙に起票した対応履歴の一覧を一括で登録する際に便利です。
タスク管理	各メンバーが、複数の条件を設定して各自のタスクを検索し、完了フラグのチェックや各タスクの状況のコメントなどを一括で登録／編集する際に便利です。
予実管理	各案件の予算に対して、実績を一括で入力する際に便利です。予算のデータを表示しながら、実績のデータを一括で登録／編集する際に便利です。

1. SkyVisualEditorの検索画面とは

2. 検索画面の作成方法

3. 検索画面の運用方法

## 本日のご紹介内容

以下は、SkyVisualEditorで検索画面を作成する際の流れです。  
本日は、以下手順にそって、検索画面の作成方法をご紹介します。

1. オブジェクトの選択



2. 検索条件項目の設定



3. 検索結果テーブルの設定



4. 検索結果項目の設定



5. 検索画面の詳細設定



6. 作成した画面のデプロイ



7. デプロイ後のSalesforceの設定

1. オブジェクトの選択



2. 検索条件項目の設定



3. 検索結果テーブルの設定



4. 検索結果項目の設定



5. 検索画面の詳細設定



6. 作成した画面のデプロイ



7. デプロイ後のSalesforceの設定

# 1. オブジェクト（テーブル）の選択

SkyVisualEditorスタジオへのログイン後、メニューエリアの[ファイル]-[新規]をクリックし、レイアウトマネージャより、[検索画面]を選択します。  
検索画面を作成したいオブジェクトを選び、必要に応じてVisualforceページ名を設定し、[OK]をクリックします。今回は、[商談]のオブジェクトを選びます。



1. オブジェクトの選択



2. 検索条件項目の設定



3. 検索結果テーブルの設定



4. 検索結果項目の設定



5. 検索画面の詳細設定



6. 作成した画面のデプロイ



7. デプロイ後のSalesforceの設定

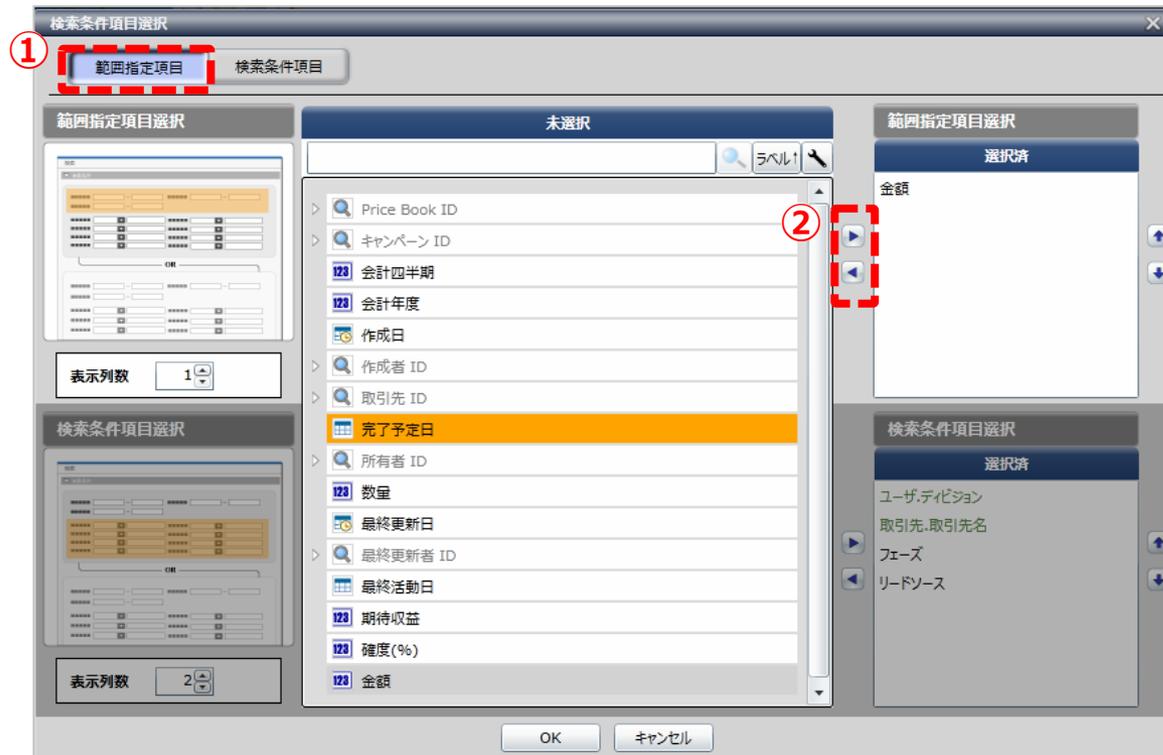
## 2. 検索条件項目の設定（範囲項目の指定）

まず、検索条件に配置する項目を指定します。

画面左上の[範囲指定項目]をクリックし、検索条件として表示したい項目を一覧から選択し、

▶ ボタンをクリック、もしくはマウスのダブルクリックにて、[選択済]ウィンドウに移動します。

範囲指定項目は、yyyy/mm/dd～yyyy/mm/ddなどの日付や金額、数値などの範囲を指定する際に利用します。



## 2. 検索条件項目の設定（検索条件項目設定）

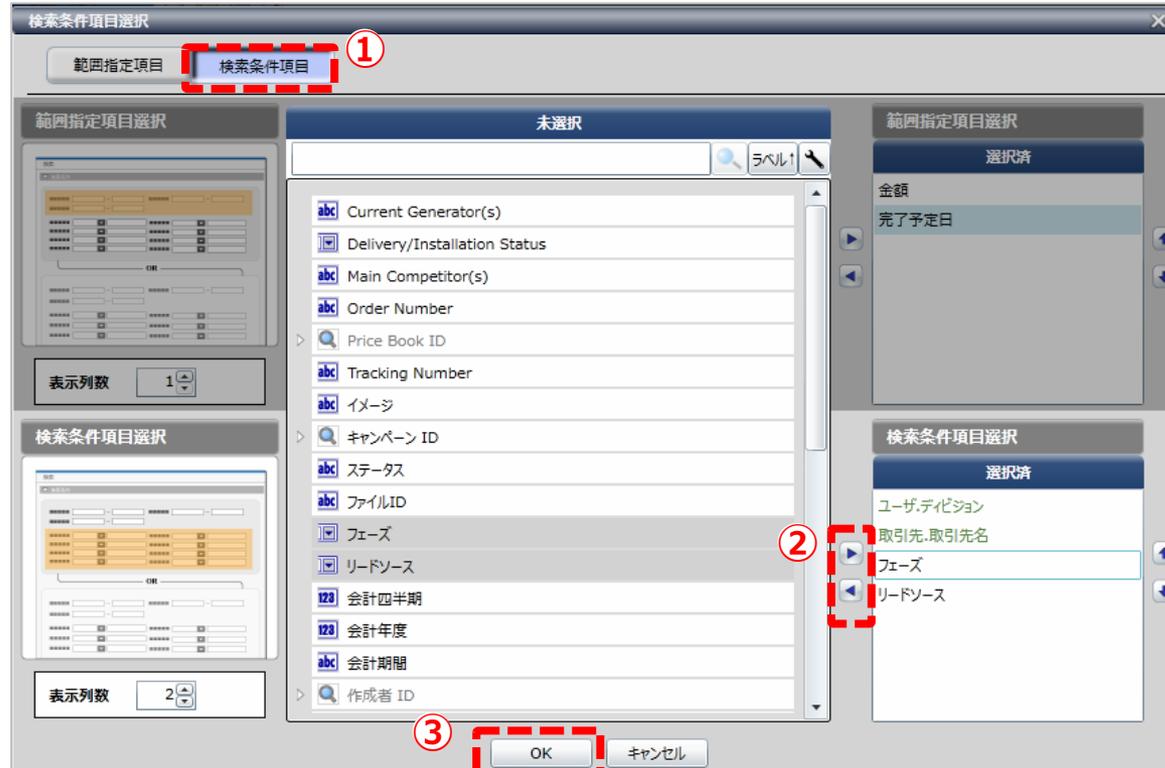
次に、[検索条件項目]を設定いたします。

画面左上の[検索条件項目]をクリックし、検索条件として表示したい項目を一覧から選択し、

▶ ボタンをクリック、もしくはマウスのダブルクリックにて、[選択済]ウィンドウに移動します。

検索条件の指定後、画面下部の[OK]をクリックします。

検索条件項目は、フェーズや商談名などの選択リストやテキスト等検索時に利用します。



## 2. 検索条件項目の設定（検索条件項目の確認および詳細設定）

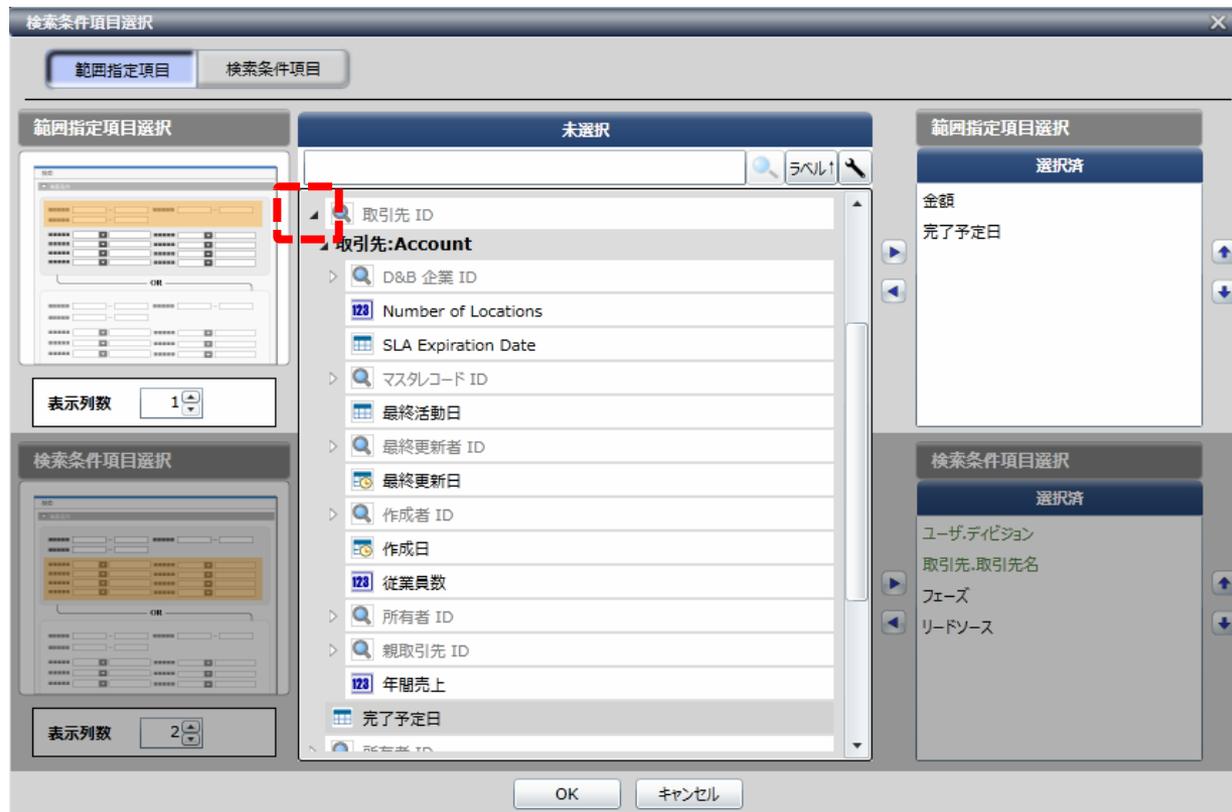
設定した検索条件を確認できます。また、こちらの画面で選択した検索条件の詳細な設定を行うことができます。例えば、[複数指定]のチェックボックスをONにすると選択リスト項目の選択値でOR検索することができるようになります。各機能の説明は、以下URLをご覧ください。

([https://www.skyvisualeditor.com/help/skyvisualeditor\\_help.pdf#page=261](https://www.skyvisualeditor.com/help/skyvisualeditor_help.pdf#page=261))  
条件の設定後、[次へ]をクリックし、検索条件項目の設定は完了です。



# [参考] 検索条件に親階層の項目を設定

SkyVisualEditorは、検索条件に主オブジェクトの親階層のオブジェクトの項目を配置することができます。参照項目の左にある ▶ をクリックすると、該当する親階層のオブジェクトの項目を選択できるようになります。最大5階層上まで検索条件に使用できます。以下キャプチャは、[商談]の親階層の[取引先]のオブジェクト項目を展開したものです。



1. オブジェクトの選択



2. 検索条件項目の設定



3. 検索結果テーブルの設定



4. 検索結果項目の設定



5. 検索画面の詳細設定



6. 作成した画面のデプロイ



7. デプロイ後のSalesforceの設定

### 3. 検索結果テーブルの設定

次に、検索結果を表示するテーブルの設定します。

- ・ テーブルの種類（参照のみ/すべて編集/参照・編集の混合）
- ・ テーブル機能（レコードの追加、レコードのコピー、一括編集、ページングなど）
- ・ その他（検索条件保存、クリアボタン、カスタムボタンなど）

を選択し、[次へ]をクリックします。

各機能の説明は、以下URLをご覧ください。

([https://www.skyvisualeditor.com/help/skyvisualeditor\\_help.pdf#page=263](https://www.skyvisualeditor.com/help/skyvisualeditor_help.pdf#page=263))

検索テーブルウィザード: オブジェクトテーブル設定

①

②

③

④

読み取り専用の検索結果の表示、編集可能な検索結果の表示・編集ができます。また新規レコードの追加も可能です。

テーブル種類選択

- 参照テーブル
- 新規・編集可能テーブル
- 複合テーブル

テーブル機能

- 行追加ボタン
- 行削除ボタン
- 行コピーボタン
- 一括編集
- 一括削除
- ページング

必須項目解除

テーブル内の項目必須設定を全て解除します。解除しない場合、必須項目に値未入力の際に各処理ボタンを押下すると値未入力エラーが発生します。

表示件数 10

その他

- 検索条件保存・読み込みボタン表示
- クリアボタン表示
- カスタムボタンを設置
- 帳票出力

キャンセル 戻る 次へ 完了

1. オブジェクトの選択



2. 検索条件項目の設定



3. 検索結果テーブルの設定



4. 検索結果項目の設定



5. 検索画面の詳細設定



6. 作成した画面のデプロイ



7. デプロイ後のSalesforceの設定

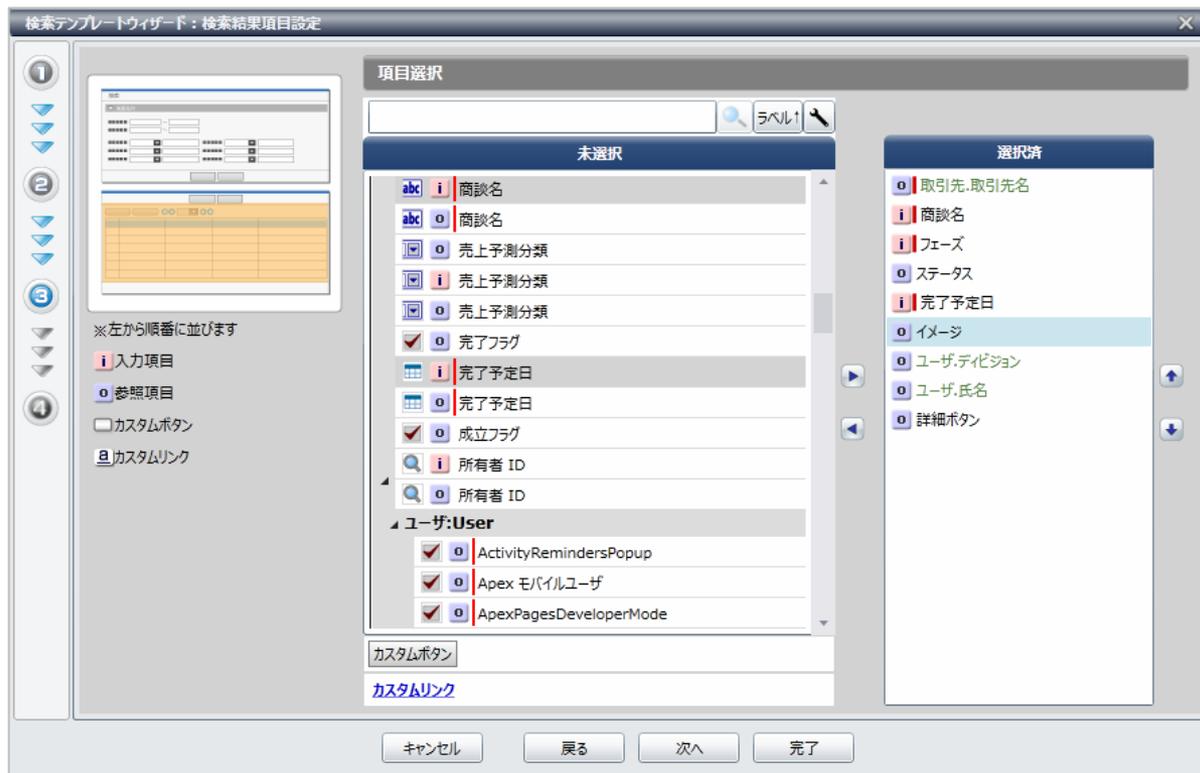
## 4. 検索結果項目の設定

最後に、検索結果テーブルのヘッダーに表示する項目を選択します。

選択の方法は、検索条件の項目の設定時と同じです。

検索結果テーブルにも、検索条件同様、最大5階層上の親階層の項目をヘッダーに指定することができます。さらに、カスタムボタンやカスタムリンクを選択できます。

検索結果項目の設定後、[完了]をクリックし、検索画面の作成は完了です。



## 4. 検索結果項目の設定（設定した画面の確認）

設定した検索条件、検索結果が反映された検索画面が表示されます。  
再度、検索項目を設定する際は、メニューエリアの[ウィザード]より[ウィザードに戻る]を選択します。  
作成した検索画面は、右のプロパティエリアより詳細な設定を追加できます。  
次のページ以降で、設定可能な機能の一部をご紹介します。

The screenshot displays the Sky VisualEditor interface. The top menu bar includes options like 'ファイル', '外部連携', 'ウィザード', 'ツール', and 'ヘルプ'. The main area is divided into a search configuration section and a results table.

**メニューエリア** (Menu Area): A red box highlights the top navigation menu.

**プロパティエリア** (Property Area): A red box highlights the right-hand sidebar containing various configuration options for the search screen, such as 'ページ表示サイズ', 'Apexクラス拡張', and 'メタタグ'.

**検索画面** (Search Screen): The main content area shows search filters (金額, 完了予定日, ディビジョン, フェーズ) and a table of results.

取引先名	商号名	フェーズ	ステータス	完了予定日	イメージ	ディビジョン	氏名	詳細ボタン
[取引先名: Nam			ステータス: Stat	[9999/99/99]	[イメージ: Image	[ディビジョン: Divi	[氏名: Name]	[詳細ボタン: Det

1. オブジェクトの選択



2. 検索条件項目の設定



3. 検索結果テーブルの設定



4. 検索結果項目の設定



5. 検索画面の詳細設定



6. 作成した画面のデプロイ



7. デプロイ後のSalesforceの設定

## 5. 検索画面の詳細設定（タイトルの変更）

検索画面のタイトルを変更できます。（デフォルトは、「検索」と表示されます）  
設定方法は、下記画面キャプチャの①のページブロックエリアをクリックします。  
右のプロパティエリアがページブロックの設定内容に変更されますので、エリア内の[タイトル]を変更いただければ設定は完了です。

The screenshot shows the Sky Visual Editor interface. On the left, the search screen is displayed with various filters and a table of results. On the right, the 'pageBlock' properties are visible. The 'Text' block is selected, and its 'Title' property is highlighted with a red dashed box. The text '自由に変更できます。' (Can be changed freely) is visible next to the 'Title' property.

①

自由に変更できます。

検索条件 検索条件登録 検索条件読み込み

金額 [ ] ~ [ ]  
完了予定日 [ ] ~ [ ] 未設定値:   
所属チーム [ ] [ ] 取引先名 [ ] [ ]  
フェーズ [ ] [ ] リードソース [ ] [ ]

検索 クリア ※データを操作した場合は保存をしてください。

保存

一括編集 1/5 件数:

取引先名	商談名	フェーズ	ステータ	金額 (円)	完了予定E	イメ
[取引先名:Name]	[商談名:Name]	[ ]	[ステータス:S]	[ ]	[ ]	[イメ

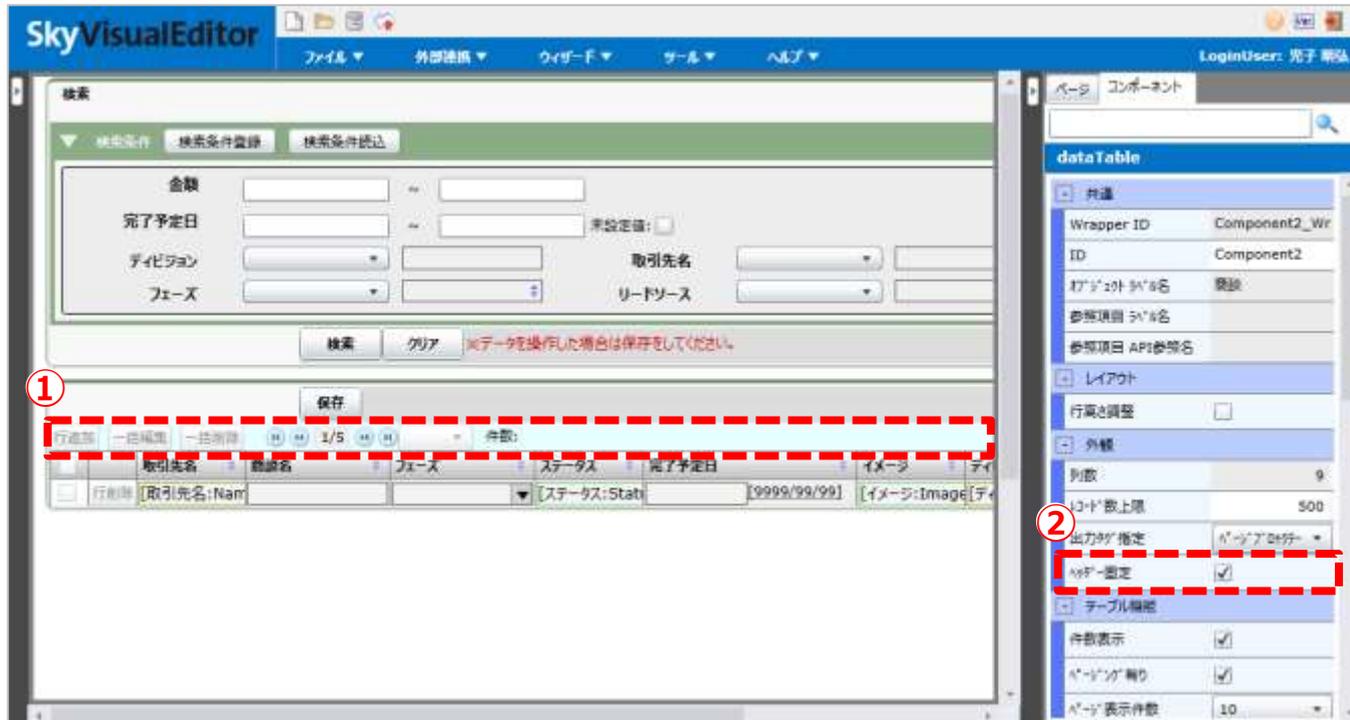
②

pageBlock

- 共通
- ID Component41
- テキスト
- タイトル 自由に変更できます。
- 外観
- 高度な設定
- Rendered ...

## 5. 検索画面の詳細設定（ヘッダー固定）

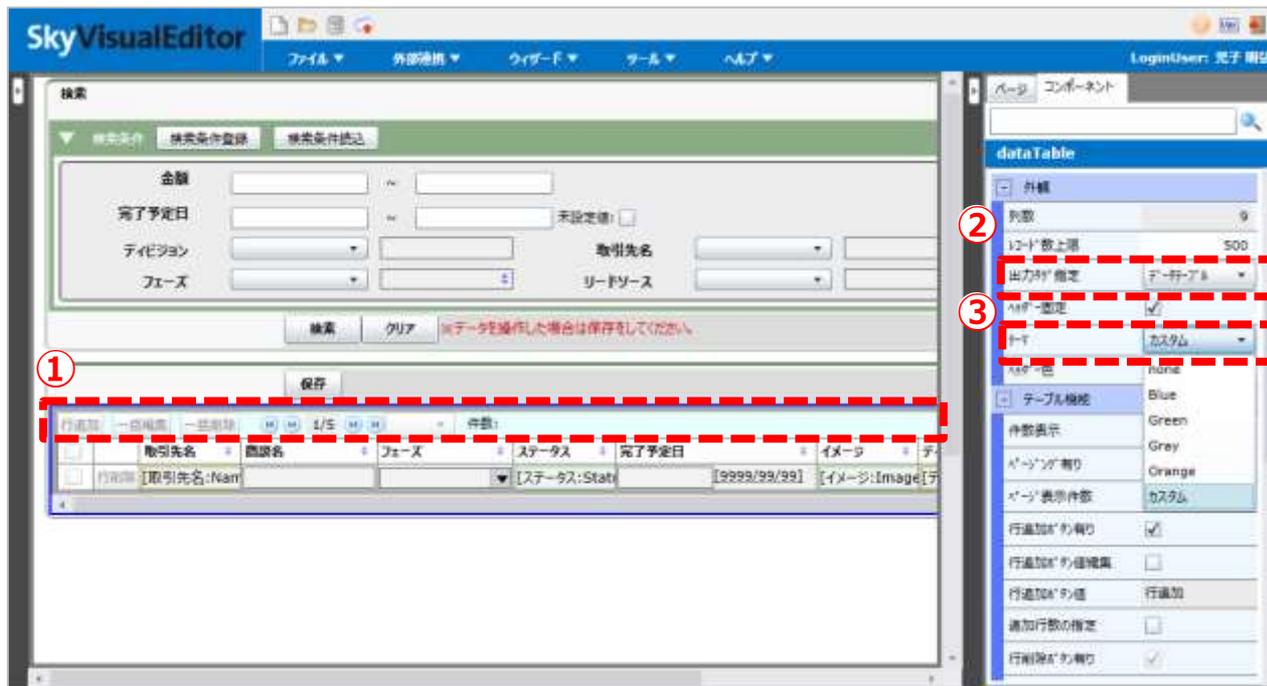
検索結果レコードを画面スクロールする際に、ヘッダーを常に表示することができる機能です。設定方法は、まず、下記画面キャプチャの①のデータテーブルエリアをクリックします。右のプロパティエリアがデータテーブルエリアの設定内容に変更されますので、エリア内の[ヘッダー固定]のチェックボックスをONにします。以上で、設定は完了です。



The screenshot shows the Sky Visual Editor interface. On the left, there is a search form with fields for '金額', '完了予定日', 'ディビジョン', and 'フェーズ'. Below the form is a table with columns: '取引先名', '顧客名', 'フェーズ', 'ステータス', '完了予定日', 'イメージ', and 'ディ'. A red dashed box labeled '1' highlights the table header area. On the right, the 'data Table' property panel is open, showing various settings. A red dashed box labeled '2' highlights the 'ヘッダー固定' (Header Fixed) checkbox, which is checked.

## 5. 検索画面の詳細設定（ヘッダーの色の指定）

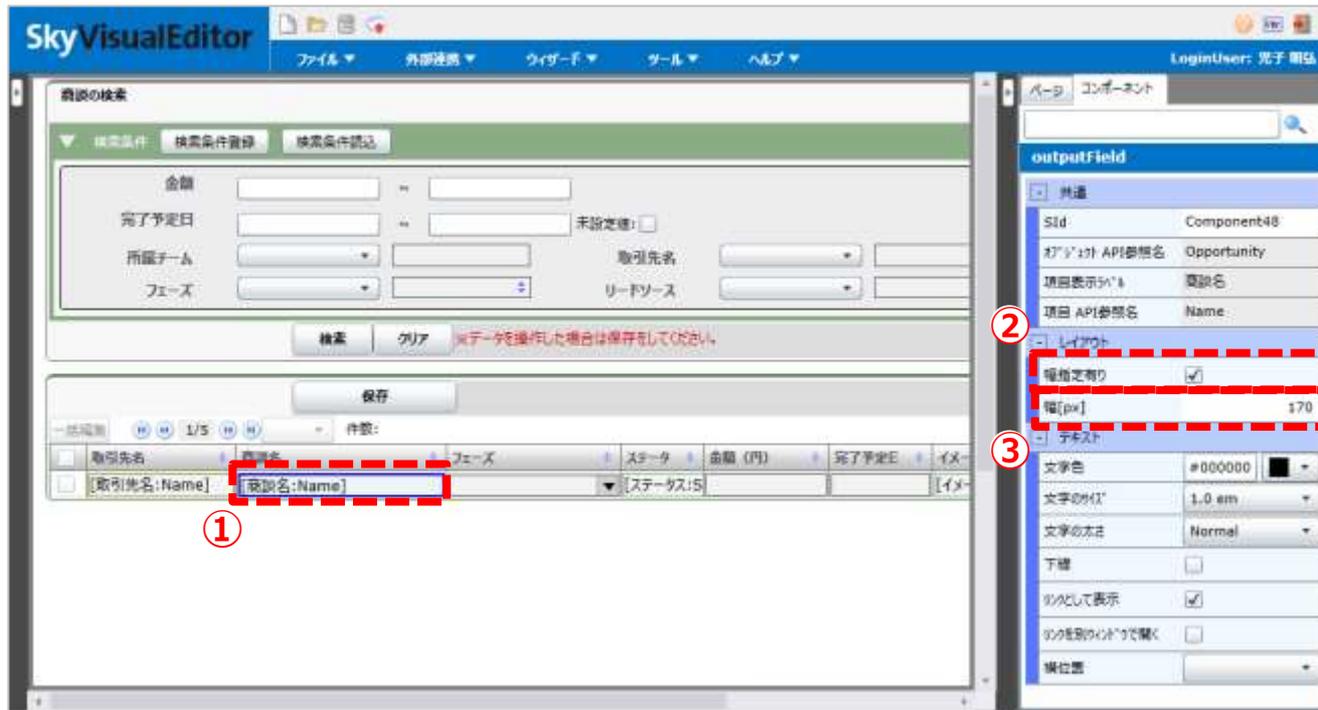
検索結果レコードのヘッダーの色を自由に設定することができます。  
 設定方法は、ヘッダー固定のとき同様、データテーブルエリアをクリックし、右のプロパティエリアより、  
 [出力タグ指定]をページブロックテーブルから、データテーブル（※）へ変更します。  
 次に、データテーブルへ変更すると表示される、[テーマ]より設定したい色を選択し、設定は完了です。



※ ページブロックテーブルは、ページブロック内にもみ配置できる表示形式でページ幅に応じてテーブル幅が伸縮します。なお、色の設定はできません。  
 データテーブルはページブロック以外でも配置でき、配色も自由です。ただし、テーブルの幅は固定されるためページ幅に合わせた伸縮はありません。

## 5. 検索画面の詳細設定（項目幅の指定）

検索条件、検索結果に配置された項目の横幅は自由に指定することができます。幅を指定したい項目をマウスクリックにて選択し、右部のプロパティエリアの[幅指定有り]のチェックボックスをONにすることで幅をピクセル単位で設定できるようになります。ここでは、商談名の項目幅を170pxに設定しました。



## 5. 検索画面の詳細設定（項目ラベルの変更）

項目のラベル名や色、文字サイズなどを自由に変更することができます。  
 項目のラベル名を変更する際は、変更したい項目をマウスクリックにて選択し、右部のプロパティエリアの[値を編集する]のチェックボックスをONにすることで、[値]に項目名を記載できます。  
 ここでは、検索条件のデビジョンという項目ラベルを「所属チーム」に変更しました。

The screenshot shows the SkyVisualEditor interface. On the left, the search criteria configuration window is open. A red dashed box highlights the '項目ラベル' (Item Label) dropdown menu, which is currently set to 'デビジョン' (Division). A red circle with the number '1' is next to it. Below this, there are fields for '金額' (Amount), '完了予定日' (Completion Date), 'ステータス' (Status), '取引先名' (Customer Name), and 'フェーズ' (Phase). A '検索' (Search) button and a 'クリア' (Clear) button are also visible. A red note at the bottom of the search criteria window says '※データを操作した場合は保存をしてください。' (Please save when you operate the data).

On the right, the property editor for 'output\_label' is open. A red dashed box highlights the 'リスト' (List) section, where the '値を編集する' (Edit Value) checkbox is checked. The '値' (Value) field is set to '所属チーム' (Belonging Team). Other properties like 'HTMLエスケープ有り' (HTML Escape Enabled) and '文字色' (Text Color) are also visible. A red circle with the number '2' is next to the 'リスト' section.

At the bottom of the main window, a table displays search results with columns for '取引先名' (Customer Name), '商社名' (Company Name), 'フェーズ' (Phase), 'ステータス' (Status), '金額 (円)' (Amount (Yen)), '完了予定日' (Completion Date), and 'イメージ' (Image). The first row shows '[取引先名:Name]', '[商社名:Name]', a dropdown menu, '[ステータス:S]', and '[イメ'.

1. オブジェクトの選択



2. 検索条件項目の設定



3. 検索結果テーブルの設定



4. 検索結果項目の設定



5. 検索画面の詳細設定



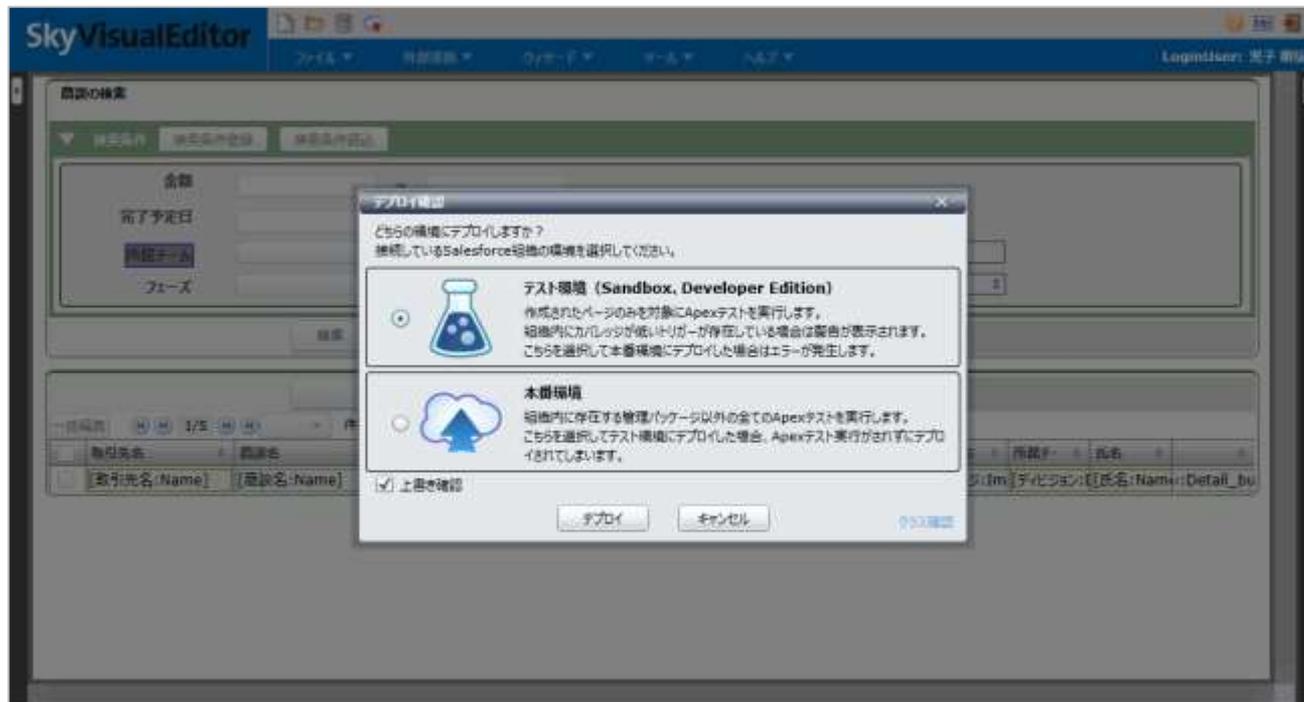
6. 作成した画面のデプロイ



7. デプロイ後のSalesforceの設定

## 6. 作成した画面のデプロイ

メニューエリアの[ファイル]より、[デプロイ]をクリックします。  
Sandbox環境やDeveloper Editionに画面を生成する場合は[テスト環境]を、  
本番環境へ直接デプロイする場合は、[本番環境]を選択し、[デプロイ]をクリックします。



※ 実際の開発時は、Sky Visual EditorからSandboxへデプロイすることを推奨します。

## 6. 作成した画面のデプロイ（画面の確認）

デプロイが完了しますと、[ページを開く]というリンクが表示されますので、クリックします。  
Studioでデザインした画面を、Salesforceで確認することができます。  
以上で、画面のデザインは完了です。



The screenshot shows the Salesforce interface for TerraSky. At the top, there is a navigation bar with links like Home, Chatter, Campaign, Lead, Account, Account Manager, Deal, Sales Forecast, Contract, Order, Case, Solution, Product, Report, and Dashboard. Below this is a search section titled '商談の検索' (Deal Search) with various filters and a search button. The main content area displays a list of deals with columns for Account Name, Deal Name, Phase, Status, Amount (JPY), Completion Date, Image, and Assigned User. Each deal entry includes a '詳細をみる' (View Details) button.

取引先名	商談名	フェーズ	ステータス	金額(JPY)	完了予定日	イメージ	所属チーム 氏名	
株式会社テラスカイ	テラスカイ-クライアントジェス	エンクワト	☆☆☆☆☆	7,900,000	2014/08/31		第1営業課 佐藤 太郎	詳細をみる
株式会社テラスカイ	テラスカイ-エルティエフV	最終交渉	☆☆☆☆☆	5,000,000	2014/06/30		第1営業課 佐藤 太郎	詳細をみる
株式会社テラスカイ	テラスカイ-S&F	エンクワト	☆☆☆☆☆	4,500,000	2014/08/25		第1営業課 佐藤 太郎	詳細をみる
株式会社テラスカイ	テラスカイ-ブリアス	提案書/見積書の作成	☆☆☆☆☆	9,000,000	2014/07/15		第1営業課 佐藤 太郎	詳細をみる
株式会社テラスカイ	テラスカイ-アウェア	評価	☆☆☆☆☆	2,500,000	2014/08/10		第1営業課 佐藤 太郎	詳細をみる

1. オブジェクトの選択



2. 検索条件項目の設定



3. 検索結果テーブルの設定



4. 検索結果項目の設定



5. 検索画面の詳細設定



6. 作成した画面のデプロイ



7. デプロイ後のSalesforceの設定

## 7. デプロイ後のSalesforceの設定 (Visualforceページアクセス/Apexクラスの有効化)

SkyVisualEditorで作成したページは、Salesforceで画面を利用するプロフィール毎にVisualforceページ/Apexクラスのアクセスを有効化する必要があります。

Salesforceのユーザメニューより、[設定]-[管理者設定]-[ユーザの管理]-[プロフィール]を選択し、作成したページを有効化したいプロフィールをクリックします。

プロフィールページの「有効なVisualforceページ」、「有効なApexクラス」の[編集]より、有効化したいページとクラスを選択し、[保存]します。

The screenshot shows the Salesforce user profile configuration page for a '標準 Platform ユーザ' (Standard Platform User). The left sidebar contains navigation options, with 'プロフィール' (Profile) selected. The main content area is divided into sections: '有効な Visualforce ページ' (Enabled Visualforce Pages), '有効な Apex クラス' (Enabled Apex Classes), and 'ページレイアウト' (Page Layouts). A red box highlights the '編集' (Edit) button next to the '有効な Visualforce ページ' section. A red arrow points from this button to a secondary window titled 'Visualforce ページのアクセスを有効化' (Enable Visualforce Page Access). This secondary window shows two columns: '利用可能な Visualforce ページ' (Available Visualforce Pages) and '有効化された Visualforce ページ' (Enabled Visualforce Pages). The 'account\_webseminar\_vue' page is listed in the available column, and a '追加' (Add) button is visible between the columns. The '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel) buttons are at the top of the secondary window.

## 7. デプロイ後のSalesforceの設定 (Visualforceページタブの設定)

作成したページを、「商談検索」というカスタムタブから閲覧できるように設定します。  
Salesforceのユーザメニューより、[設定]-[アプリケーションの設定]-[作成]-[タブ]を選択し、  
Visualforceタブの[新規]をクリックします。  
遷移先の画面の[Visualforceページ]に作成した商談検索のページを選択し、その他必須事項を入力し、[次へ]ボタンをクリックします。その後、ウィザードに従い、権限設定・アプリケーションの設定を行い、  
[完了]をクリックし、設定は終了です。

The screenshot illustrates the Salesforce configuration process. On the left, the 'カスタムタブ' (Custom Tabs) section is visible, with 'Visualforce タブ' (Visualforce Tab) selected. A red box highlights the '新規' (New) button, with an arrow pointing to the '新規 Visualforce タブ' (New Visualforce Tab) screen. The right pane shows the '新規 Visualforce タブ' screen, where the 'Visualforce ページ' (Visualforce Page) is set to 'search\_opportunity [search.opportunity]' and the 'タブ名' (Tab Name) is 'Search Opportunity'. The 'タブスタイル' (Tab Style) is set to '標準' (Standard). The '説明' (Description) field is empty.

## [参考] カスタムタブに作成したページを設定する方法

SkyVisualEditorで作成した検索画面を、32ページで作成したカスタムタブから閲覧できるようにするには、1つ設定が必要です。

SkyVisualEditorスタジオの右部のプロパティエリアの[ページ]内の[タブスタイル]に33ページで設定したタブ名+「\_\_tab」（※ tabの前に半角のアンダーバーが2つあります）と入力する必要があります。

ここでは、タブ名を「Search\_Oppportunity」としたので、「Search\_Oppportunity\_\_tab」と入力します。再度デプロイすると、カスタムタブにて作成したページを閲覧できるようになります。



※ タブスタイルについては以下をご参照ください。

([https://www.skyvisualeditor.com/help/skyvisualeditor\\_help.pdf#page=209](https://www.skyvisualeditor.com/help/skyvisualeditor_help.pdf#page=209))

1. SkyVisualEditorの検索画面とは

2. 検索画面の作成方法

3. 検索画面の運用方法

# 検索結果の一括編集

検索条件に条件を指定し、[検索]ボタンをクリックすることで検索結果が表示されます。各レコードの項目は、複数のデータを見ながら編集できます。また、値を一括で編集する場合は、各レコードの先頭にあるチェックボックスにチェックをつけ、[一括編集]ボタンをクリックします。一括編集のダイアログボックスが表示されますので、一括で編集したい項目を選び、値を入力した上でダイアログボックスの[編集]ボタンをクリックすると、値が一括で編集されます。  
 (※ 編集したデータを保存するためには、[保存]ボタンをクリックする必要があります。)

The screenshot displays the '商談の検索' (Search for Deals) interface. At the top, there are navigation tabs including 'ホーム', 'Chatter', 'キャンペーン', 'リード', '取引先', '取引先責任者', '商談', '商談検索', '売上予測', '契約', '注文', 'ケース', 'ソリューション', '商品', 'レポート', and 'タッチボード'. The '商談検索' section contains search filters for '金額', '完了予定日', '未読返信', '所属チーム', and 'フェーズ'. Below the filters is a table of search results with columns for '取引先名', '商談名', 'フェーズ', 'ステータス', '金額(円)', '完了予定日', 'イメージ', '所属チーム', and '氏名'. Three rows of results are visible, each with a checkbox in the first column. A red dashed box labeled '1' highlights the '一括編集' button in the table header. A second red dashed box labeled '2' highlights the '一括編集' dialog box that appears over the table. This dialog box has a title bar, a '編集項目選択' dropdown, a '完了予定日' field with a calendar icon, and a '値' input field. A red dashed box labeled '3' highlights the '編集' button at the bottom of the dialog box. A red arrow points from the '一括編集' button in the table header to the '一括編集' dialog box.

取引先名	商談名	フェーズ	ステータス	金額(円)	完了予定日	イメージ	所属チーム	氏名
<input checked="" type="checkbox"/>	株式会社テラスカイ	テラスカイ-エルティマHV	最終交渉	☆☆☆☆☆	5,000,000	2014/06/30		第1営業課 佐藤 太郎
<input checked="" type="checkbox"/>	株式会社テラスカイ	テラスカイ-リアス	提案書/見積書の作	☆☆☆☆☆	3,000,000	2014/07/15		第1営業課 佐藤 太郎
<input type="checkbox"/>	株式会社テラスカイ	テラスカイ-クラインロイヤル	最終交渉	☆☆☆☆☆	9,000,000	2014/06/30		第1営業課 佐藤 太郎

# 検索条件の保存／呼び出し

検索条件は、ユーザ毎に保存することができます。

検索条件の指定後に、[検索条件登録]ボタンをクリックしますと、検索条件名称を入力するダイアログボックスが表示されるので、名称を入力し登録できます。

検索条件を呼び出す場合は、[検索条件読込]ボタンより呼び出すことができます。

The screenshot displays the TerraSky web interface. At the top, there is a navigation menu with items like 'ホーム', 'Chatter', 'キャンペーン', 'リード', '取引先', etc. Below the menu, there is a search section with various filters and a search button. A red dashed box labeled '1' highlights the search criteria input area. A red arrow points from this area to a dialog box labeled '2'. The dialog box contains the text '検索条件名称: 第1営業課の見込案件一覧' and a button labeled '検索条件登録'. Below the dialog box, there is a table of search results with columns for checkboxes, company names, product names, deal status, ratings, prices, dates, car images, sales staff names, and '詳細をみる' buttons.

<input type="checkbox"/>	取引先名	商談名	フェーズ	予定日	イメージ	所属チーム	氏名	
<input type="checkbox"/>	株式会社テラスカイ	テラスカイ-エルティエHV	最終交渉	☆☆☆☆☆	5,000,000	2014/06/30	第1営業課 佐藤 太郎	詳細をみる
<input type="checkbox"/>	株式会社テラスカイ	テラスカイ-グリアス	提案書/見積書の作成	☆☆☆☆☆	3,660,000	2014/07/15	第1営業課 佐藤 太郎	詳細をみる
<input type="checkbox"/>	株式会社テラスカイ	テラスカイ-クラインロイヤル	最終交渉	☆☆☆☆☆	9,000,000	2014/06/30	第1営業課 佐藤 太郎	詳細をみる

# 検索画面を利用する際に必要な設定

SkyVisualEditorの検索画面では、SkyVisualEditorパッケージに含まれているカスタムオブジェクト（SkyEditorDummy、SearchCondition）を使用しており、これらのオブジェクトへのアクセス権を付与しておく必要があります。

また、以下表で記述している権限を、検索画面を使用するプロフィール毎に権限を付与する必要があります。権限の付与がない場合、検索条件項目が表示されないため、検索条件として使用できなくなります。

No.	データ型	使用オブジェクト/項目		必要権限・設定	
				オブジェクト権限	項目レベルセキュリティ
1	参照関係	選択したオブジェクト項目		「参照・作成」	「参照可能」 （※「参照のみ」に チェックなし）
2	主従関係	選択したオブジェクト項目			
3	URL	SkyEditorDummy	URL		
4	チェックボックス	SkyEditorDummy	Checkbox		
5	テキスト	SkyEditorDummy	Text		
6	テキストエリア	SkyEditorDummy	Textarea		
7	パーセント	SkyEditorDummy	Text		
8	メール	SkyEditorDummy	Text		
9	数値	SkyEditorDummy	Text		
10	選択リスト	選択したオブジェクト項目			
11	レコードタイプ	SkyEditorDummy	Text		
12	選択リスト（複数選択）	選択したオブジェクト項目			
13	通貨	SkyEditorDummy	Text		
14	電話	SkyEditorDummy	Phone		
15	日付	SkyEditorDummy	Date		
16	日付/時間	SkyEditorDummy	Datetime		

## [参考] 検索結果保持方式について

検索画面は、検索結果として表示されるレコードデータ量が多い場合、Salesforceの画面表示制限であるビューステートが発生し、画面が表示されないことがあります。

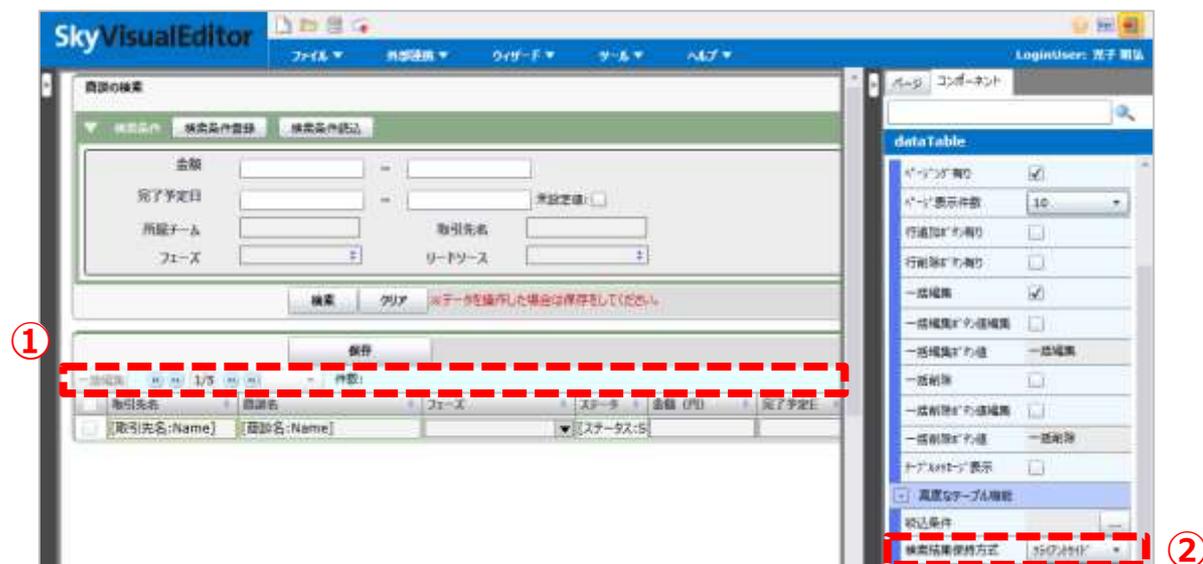
SkyVisualEditorでは、設定によって、1画面に表示するレコード数を調整することでエラーの回避や、検索パフォーマンスの向上を実現できます。

設定方法は、下記画面キャプチャの①のデータテーブルエリアを選択し、プロパティエリアの[検索結果保持方式]より、用途に合わせた方式を選択します。

なお、「検索結果保持方式」は、「ページング有り」にチェックがついている必要があります。

それぞれの方式の特徴については、以下をご覧ください。

([https://www.skyvisualeditor.com/help/skyvisualeditor\\_help.pdf#page=269](https://www.skyvisualeditor.com/help/skyvisualeditor_help.pdf#page=269))



## お役立ち情報

---

- ・セミナー/イベント情報
- ・サポート窓口

## SkyVisualEditorの事例や製品について知る

- 7月9日（水）「SkyVisualEditor定例セミナー」  
<http://www.terraskey.co.jp/event/2014/0709-001.php>

## SkyVisualEditorを体験する、学習する

- **SkyVisualEditor体験セミナー**  
実際にSkyVisualEditorを操作しながら、画面開発を体験できるセミナーです。  
**残席わずか** 6月25日（水） <http://www.terraskey.co.jp/event/2014/0625-001.php>  
7月25日（金） <http://www.terraskey.co.jp/event/2014/0725-001.php>
- **SkyVisualEditor標準トレーニング**  
SkyVisualEditorの基本的な機能を網羅したプライベート研修です。  
こちらを受講いただければ、SkyVisualEditorの基礎を十分にご理解いただけます。

## SkyVisualEditorの機能/設定に関するお問合せ

SkyVisualEditorのご契約者様は、以下の専用問合せページよりお問合せいただけます。  
SkyVisualEditorの標準の機能/設定に関するお問合せは無償です。  
また、別途、有償サポートのプランも用意しております。詳しくは以下問合せE-Mailよりお問合せください。

契約者様専用問合せページ：<https://terrasky.secure.force.com/ProductSupport>

## SkyVisualEditorのご導入に関するお問合せ

SkyVisualEditorに関するお問合せは以下お問合せフォームおよびメールアドレス、お電話番号にて受け付けています。お気軽にお問合せください。

問合せフォーム：<https://www.terrasky.co.jp/contact/support/index.php>

問合せE-Mail：[product.sales@terrasky.co.jp](mailto:product.sales@terrasky.co.jp)

問合せTEL：**03-5255-3411**

## 次回以降のオンラインセミナーについて

### 第3回 基本編 「Salesforceでワークフロー関連の画面を作成しよう」

7月15日（火） 15:00-15:30にて開催。

第3回は、Salesforce上で稟議書や交通費申請といったワークフロー関連の画面をSkyVisualEditorで作成する手順をご紹介します。

### 第4回 活用編 「いますぐ使える！ SkyVisualEditorの便利な機能紹介」

8月開催予定。

第4回は、SkyVisualEditorで画面を作成していく際に、お客様からよくあるご質問に対するTipsをいくつかご紹介させていただきます。  
皆さまのSkyVisualEditorの更なるご活用/ご検討にお役立てください。